

カチオンシーラーEPO

系 統

規 格

特 長

ナノ・カチオン系特殊エポキシ変性アクリル樹脂系エマルジョンシーラー

JIS K 5663 合成樹脂エマルジョンペイント及びシーラー
合成樹脂エマルジョンシーラー

- 1) 水性で、VOC(揮発性有機化合物)成分および臭気が少なく塗装作業性が良好で、環境に優しい塗料です。
- 2) カチオン系で自己架橋形の特殊エポキシ変性樹脂により各種の下地や既存塗膜との付着性に優れています。
- 3) ナノサイズの微粒子エマルジョンにより脆弱下地への浸透性に優れ、吸い込み止め・アルカリ止め効果にも優れています。
- 4) 水系塗料を始め弱溶剤系塗料、弾性塗材など各種の上塗りが可能です。
- 5) 労働安全衛生法・消防法・有害物質の法的規制は受けません。

塗料性状

色	透 明
仕 上 り	平 滑
乾 燥 時 間 (23℃)	1時間
危 険 物 分 類	適用外
労安法による表示	適用外
有 害 物 質	含有しない
形 態	1液
容 量	14kg

適用素地

- コンクリート ● モルタル ● PC部材 ● コンクリートブロック ● スレート
- 窯業系サイディングボード ● せっこうボード ● けい酸カルシウム板(比重0.8以上)
- ALCパネル※新設ALCパネル面は、ラフトンフィラー、スズカブラサフ等を塗り付け、平滑にしてください。

適 用
既存塗膜

- 合成樹脂エマルジョンペイント ● アクリル樹脂塗料 ● ポリウレタン樹脂塗料 ● 塩化ビニル樹脂塗料 ● 吹付タイル
- リシン(セメントリシンは除く) ● 弾性リシン ● 単層弾性 ● スタッコ(セメントスタッコ、弾性スタッコは除く)
- ※既存塗膜が2液溶剤系フッソ樹脂塗料、シリコン樹脂塗料の場合は施工できません。

適 用
塗料・塗材
(主な商品名)

- 低VOC、低臭形合成樹脂エマルジョンペイント(AEPクリーンシリーズ)
- つや有合成樹脂エマルジョンペイント(ユニシリーズ、エコシリーズ、水性セラフレックスシリーズ)
- 薄付け仕上塗材(スズカリシン、スズカスキン、スズカジュラク)
- 可とう形及び防水形薄付け仕上塗材(ラフトン弾性リシン、セラビューレシリーズ、ビューレシリーズ)
- 弱溶剤系塗料(ニューモルコンNEO、アクリルバーン、ワイドウレタン、弾性ワイドウレタン、ワイドシリコン、弾性ワイドシリコン、1液ワイドウレタン、1液ワイドシリコン、ラフトンワイドフッソ、ワイドエポレシリーズ)
- 内装用仕上塗材(ラフトン内部用、ラフトンフレッシュシリーズ)
- 厚付け仕上塗材(ラフトンスタッコ、ラフトン弾性スタッコ)
- 複層仕上塗材(ラフトンジャンボ、ラフトンジャンボRE)
- 防水形複層仕上塗材(ラフトン弾性ジャンボシリーズ)
- 外壁用塗膜防水材(ラフトンボースマイル)

標 準
塗装仕様

塗 料 希 釈 剤	調 合 (重量比)	標 準 塗 付 量 (kg/m ² /回)	塗 装 間 隔 (23℃)
カチオンシーラーEPO	100 (無希釈)	0.07~0.17	2時間以上

塗付量は、標準の数値です。被塗物の形状や、下地の状態・環境などによって増減することがあります。

塗装方法

- はけ塗り ● ローラー塗り ● エアースプレー塗り ● エアレススプレー塗り

塗装上の
注意事項

- 下地は、十分に乾燥させてください。(含水率10%以下、pH10以下)
- 下地のレイタンス・エフロレッセンス・汚れなどは除去し、巣穴・不陸・目違いなどは、予め補修してください。
- 使用前に十分かくはんし、希釈せずに、そのままご使用ください。
- カチオン系塗料ですので、一般の水系塗料に使用したはけ・ローラーなどの用具を共用されますと固まりますので避けてください。
- 一般の水系塗料や市販種ペン等と絶対に混ぜないでください。
- 小分けする際はプラスチック容器をご使用ください。金属容器の場合、サビを生じるおそれがあります。
- たれ・かすれ・塗り残しなどのないよう均一に塗装してください。
- 下地の吸い込みが著しい場合は、2回塗りしてください。
- 気温が5℃以下・湿度が85%以上の気象条件下での塗装は、避けてください。
- 既存塗膜がターペンなどの弱溶剤で溶解する時、カチオンシーラーEPO+弱溶剤系の塗装工程は、リフティングを生じる場合がありますので、ご注意ください。
- カタログに記載されていない素地や仕様で塗装される場合は、塗膜欠陥を起こすことがありますので、使用する前に最寄りの営業所にお問い合わせください。